

くらしの中の遺伝医学 ～遺伝子検査キットから最新の出生前診断まで

宗田 聡 先生

広尾レディース院長

平成26年12月3日（水）

18：30～20：30

筑波大学総合研究棟D 公開講義室(1F)

最近、「遺伝子検査ビジネス」と呼ばれ、消費者と直接検査キットをやり取りするいわゆる DTC (Direct To Consumer) 遺伝子検査や、医療機関で診断用途ではない易罹患性などを調べる遺伝子検査も広がってきています。外国有名女優の乳ガン遺伝子検査で発病予防のための乳房切除手術も大きな話題になりました。ここ数年は、妊婦さんの採血でお腹の子どもがダウン症に罹患しているかどうか簡単に調べることのできる新型出生前検査(NIPT)も全国に広がってきています。このように、一般社会の中で医療関係者でない方たちが遺伝に関わる機会が急激に増えてきています。これらの具体例を取り上げながら、我々医療関係者が知っておかなければならない知識や現状、またこれらに関わる倫理社会的な問題等や今後の方向性などについて話をしてみたいと思います。

今回の勉強会では、広尾レディース院長 宗田聡先生に「くらしの中の遺伝医学～遺伝子検査キットから最新の出生前診断まで」の演題で、お話ししていただく予定です。今回に限り、水曜日の開催になります。事前申し込みの必要はございません。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

この講演会は日本プライマリ・ケア連合学会茨城県支部の後援を受けています。この講演会に参加されますと、**日本プライマリ・ケア連合学会 専門医・認定医2単位と認定薬剤師1単位**が取得できます。

またフロンティア医科学専攻の医科学セミナー4（高齢者医学）の一部となっています。